

イベント 1.30

えのこdeマルシェ 「都会の冬に、ちび火とマルシェ。」

[トップ](#) >> [イベント](#) >> えのこdeマルシェ 「都会の冬に、ちび火とマルシェ。」



春・夏・秋・冬と季節ごとに開催している、えのこdeマルシェ。

冬のテーマは「焼く」です。

今回もテーマのもとに、個性豊かな食べ物と雑貨のお店が集まりました。

また、会場には、アーティスト小山田徹さんの「ちっちゃい火を囲む」通称：ちび火（小さな焚き火ができる場）をご用意しています。

ちび火を囲んで温まるもよし。おしゃべりに興じるもよし。マルシェで買った食べ物を、その場で焼いて食べることもできます。

楽しみかたは自由自在。寒い季節だからこそ楽しめる、そんな一風変わったマルシェにぜひお越しください。

▷開催日時：2016年1月30日（土）11:00～17:00

▷会場：江之子島文化芸術創造センター駐車場

▷入場料：無料、小雨決行

▷協力：茨木市安威生産森林組合

▷出店店舗：

なべもの

旅する屋台 THE〇〇カレー（焼き野菜カレー）、カマタ商店（ホットドック、ホットウイスキー）、奈良あすかマルシェ（季節の野菜、あすかるびー いちご）、北加賀屋みんなのうえん（ポップコーン販売とポップコーンWS）、patisserie idee（洋菓子）、アート&ハコ.byアトリエスタ（珈琲、お茶、軽食）、酒屋へちかん（日本酒）、よだもち（和菓子）、ニコノパン（パン） ほか

雑貨

西淡路希望の家（布小物、陶器など）、TOON/陶音（陶器、アクセサリ）、ほか

同時開催ワークショップ・イベント

-DECOBOCOワークショップ【はじめての金継ぎ】 講師：ナカムラクニオ(6次元) ※詳細は下記に記載

-大阪成蹊大学の学生によるワークショップ*[詳細はこちら](#)

「ちっちゃい火を囲む」（通称：ちび火）とは？

ーちっちゃい火を囲む（通称：ちび火）

公共空間で焚き火を行なう活動。2008年大阪大学で開始。肩書きや身分、所属によって分断された大学の現状に対する違和感に端を発し、美術家の小山田徹氏と有志で始める。現在は全国のアートプロジェクト等でも実施。焚き火の場ではゆるやかに様々な人が居合わせ、かつ思い思いに過ごすことで、個々人の身振りや語りがあらわれると考えている。

[講師] 小山田徹（美術家／風景収集狂者／京都市立芸術大学）

1984年、友人たちとパフォーマンスグループ「ダムタイプ」を京都で結成。ダムタイプの活動と平行して90年から、さまざまな共有空間の開発を始め、コミュニティセンター「アートスケープ」「ウィークエンドカフェ」などの企画を行うほか、コミュニティカフェである「Bazaar Cafe」の立ち上げに参加。現在はそれらの活動を通じて、一人または複数でさまざまな共有空間の開発を行なっている。2012年には「日常を失ってしまった人々に表現と対話の場を共に作り出す」ことを目標に結成された「対話工房」のメンバーとして、宮城県女川町にて「女川常夜灯 迎え火プロジェクト」を実施。



＼ちび火マスター募集／

ちび火の管理をしてくれる「ちび火マスター」を募集します。

当日は、小山田徹氏による火の支度レクチャーも行います。初心者も大歓迎ですのでお気軽にご参加ください。

- ・定員：10名
- ・参加費無料 ＊当日飛び込みOK
- ・活動時間：11:00～17:00（時間相談可）、レクチャーは11:00から30分程度を予定。
- ・申し込み先：art@enokojima-art.jp

＊メール件名に「ちび火マスター登録」と記載の上、お名前・参加人数・ご連絡先をお知らせください。

出店者紹介



旅する屋台 THE○○カレー

店主のブッシュが、土日を中心に運営している軽トラカレー屋台です。イベントへの出店を中心に、さまざまな人や土地、野菜との出会いを楽しみながらカレー屋をのんびりやっています。のんびりしたカレー屋、助手席への「手伝ってやるよ」というあいのり乗車も大歓迎。楽しく、カレー屋やっています。

～カレーについて～

玉ねぎをコトコト煮込んだ、3日かけてつくるベジタブルカレー。肉・卵・牛乳・小麦などを一切使用しない、やさしい味のカレーです。玄米との相性もばっちり。野菜は出店するエリアで採れたその季節に採れる野菜を、旅する中で農家の方々と出会いながら作っていきます。いつも同じ野菜をスーパーで購入して作る野菜は楽ですが、少々不便でも、なるべくその季節に採れる野菜を使って「季節」と「土地」を感じたいなあとthinkながらカレーをつくっています。

www.facebook.com/tabisuruyatai/

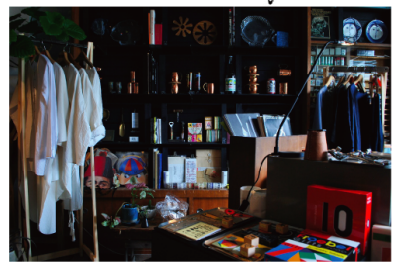


カマタ商店

大阪西淀川区にて その時の欲しいものと食べたいもので雑貨屋と喫茶を営んでおります。

えのこdeマルシェにつきましても 真冬な空の下ですから、その時飲みたくなるであろうホットウイスキーやホットドックをご提供に参ります。どうぞお気軽に。

kamatasyouuten.com



北加賀屋みんなのうえん

大阪の下町・北加賀屋の空き地を活用した、みんなで育てていくコミュニティ農園。地域や世代を超えて人のつながりを生み出し、ともに学び、ともに作ることをモットーに農のあるまちの暮らしを実践しています。食や農の専門家やアーティストとコラボしながら、様々なイベントを企画しています。

minnanouen.jp



ideeとはフランス語で『ひらめき』という意味。アイデアいっぱいの個性ひらめきを大切にしたいという想いとシェフがフランスで修行している時の愛称が『イデ』と呼ばれていたことから名付けられている。フランス修行後パティスリーモーンでチーフを勤め、幼少期からの夢であったパティスリーを地元武庫之荘でオープン。安心安全なケーキ作りはもちろん洋服や雑貨を選ぶような楽しさを感じられる多彩なデザインのケーキをご用意しています。

idee-idee.net



アートとワークを掛け算した アート&ハコ.byアトリエスタ！

[ARTワークショップ]

今回はワークは、バックにフェルトを切って貼り付けるオリジナルランチバッグ作り。

暖かみあるホッコリしたカラフルワークです。◎参加費：¥800

[フードメニュー]

○香るオーガニックコーヒーby comacafe

○かぶせ茶 by ツルノマル茶店

○lapinlapin by ホットミルクセーキ & フィナンシェ(ベリーショコラ、プレーン) & 炙りキャラメルのタルトタン

art-and-hako.com



あすかマルシェ

あすかマルシェは、明日香村の生産者に協力して頂き、明日香村から都会の架け橋となる活動をしています。

毎週、大阪千日前で販売。週末は企業と組んでのイベントなどで野菜の販売をしています。

[出品物]

季節の野菜（大根、白菜、ホウレン草、里芋など）と

あすかるピーいちご です。



TOON/陶音

普段使いの器やユニークな雑貨・アクセサリ。気軽に使える、楽しい陶器を作っています。

大阪西区京町堀には陶芸教室を開いています。

www.koh-create.co.jp/top.html

酒屋へちかん

今里の隠れ家のような日本酒専門の酒屋です。

にほん全国のちいさな蔵で大切に造られたお酒を販売しております。

当日は蔵元から直送されたばかりの新酒やあったか燗酒を各種ご用意します♪

また酒屋へちかんおすすめの日本酒で作るハイボールは、飲みやすく低アルコールで大変ご好評いただいています。

日本酒をあまり飲んだことが無い方にも、是非味わっていただくと嬉しいですよ。

FACEBOOK <https://www.facebook.com/Hechikan?ref=bookmarks>

TWITTER @hechikan_megumi



西淡路希望の家

西淡路希望の家では、現在60名程の知的な障がいを持つ方々が、それぞれの思い（就労したい・みんなとやりがいのある仕事をしたい・いろんな経験を積んで自分の可能性を伸ばしたい…）を達成・経験できるように日々さまざまな活動に取り組んでいます。

活動の内容は手織り・軽作業・清掃・販売活動、また、企業での実習など就労支援にも取り組んでいます。

西淡路希望の家は「施設」ではありますが、施設という枠から出て、積極的に地域へ打って出る拠点として色んな支援の輪のもと「働くこと」と「地域交流」を活動の中心に据え活動しています。

今回は、活動の中でつくったカラフルな布雑貨やバック、陶器などを出店予定です。

and more...

同時開催ワークショップ・イベント

DECOBOCOワークショップ【はじめての金継ぎ】



「金継ぎ」とは、割れたり欠けたりした陶磁器を漆で接着し、継ぎ目を金や銀などで飾る修理法のこと。修理後の継ぎ目を「景色」と見立てて楽しむのが特徴で、室町時代に茶道の普及とともに盛んになったといわれています。今回のワークショップは、かぶれない新漆を使った初心者向け。大切な器を気軽に直してみませんか？

【日時】2016年1月30日（土）①11:00～13:00 ②14:00～16:00

【定員】各回12名様、要予約

【料金】2,000円（税込）

【予約】参加ご希望の方は、下記受付フォームよりご予約ください。

[「はじめての金継ぎ」受付フォーム](#)

【持ち物】

・欠けた器（何点でも）

※使用するのは「本漆」ではなく、「新漆」です。

※粉々に砕けた器はご遠慮下さい。道具（筆やへら）はこちらでご用意します。

【講師】ナカムラクニオ

1971年東京生まれ。映像ディレクター・ブックカフェ「6次元」店主。NHK WORLDなど国際放送番組の演出をしながら、実験的なギャラリー、古書店、カフェなどを運営。日本全国で「金継ぎ」の普及活動中。著書に『人が集まる「つなぎ場」のつくり方～都市型茶室「6次元」の発想とは』『さんぽで感じる村上春樹』など。 www.6jigen.com

【主催・お問い合わせ先】

メール： studio@bocode.co

お電話： 06-6147-7154

サイトポリシー・
プライバシーポリシー

指定管理者

バナー広告募集

> enocoについて

> 事業紹介

> フロアガイド

> レンタルスペース

> お知らせ・プレスリリース

> メルマガ登録

> ニュースレター

> お問い合わせ

> アクセス

Like 31

ツイート



